

# わたしたちの 神原

発行・編集  
神原コミュニティ協議会  
☎74-0978



正門から校舎を望む

## 西宮市立大社中学校

西宮市立大社中学校は、第二次世界大戦後、中学3年までを義務教育とする新しい教育制度の発足に伴って、昭和22(1947)年に開校しました。

最初は桜谷町の大社小学校の校舎の一部を間借りしてのスタートでしたが、昭和27年に現在地に鉄筋コンクリート



造りの新校舎が完成し、引越しました。校舎は、建築中に当時の文部省からモデルスクール候補の指定を受け、高い丘の上に立つ美しい外観から、「白亜の殿堂」と呼ばれました。

以来、多くの生徒を送り出してきましたが、建設から約80年が経過し、このたび校舎の老朽化とバリアフリーへの対応のために、建て替えと耐久性向上のための工事が始まります。

令和8年度から仮設校舎を建設し、次に校舎の改築工事が行われます。(北校舎と体育館は残す方向で計画中)

改築工事の終了予定は令和13年度、外構整備の完了は令和15年度の予定だそうです。



大社中学校の正門

大社中学校からのコメントを、紹介します。

このたび、校舎改築などの工事の実施にあたり、生徒をはじめ地域の皆さまにはご迷惑をおかけします。

工事のため、正門から校舎までの通路と北門を拡幅し、安心・安全な学校生活のために防犯カメラを設置しました。また、校内の石碑などは適切な位置に移設します。樹木の保存も検討中です。

校内にある、長い歴史を伝える八十塚古墳や満池谷累積ラリックス層も大切に守っていきます。

工事は安全に配慮して行います。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「心は一つ 大社は一つ」  
そして 大社は永久に

◇祈り、安らぎ、永遠、そしてあなたらしさ…。心を大切にしてお墓作りを考えています◇

## 有限会社 中原石材工業所

代表取締役 谷本 俊和

事務所・工場 西宮市名次町12-27(満池谷墓地正面西約200m)

TEL 0798-73-5334 FAX 0798-70-5200

大社中学校 校舎改築へ

大社小学校に間借りして

その当時の大社小学校の校舎は終戦前のB29の爆撃の跡も生々しく、コンクリートのあちこちに爆弾による穴が開いており、天井のコンクリートの鉄筋がむき出しで、空が見えるような教室もありました。

そういった状況の中で講堂をベニヤ板で仕切り、隣の教室の音が聞こえました。校庭も小学生、中学生が休み時間に遊ぶので、足の踏み場もないぐらいでした。

(「大社中学校創立五十周年 記念誌」から要約)



緑豊かな中学校

昭和27年に起伏に富んだ神原台に新校舎1棟が完成し、喜びの引越となりしました。

本やノートはザラ紙、木片や布を持ち寄り、階段の隅に臨時の図書コーナー。もちろん本も持ち寄り。雨が降れば机をずらして雨もりをよけながらの授業。食糧難でおなかをすかせたままでの運動会の練習のつらさ。今では想像のつかない新制中学創設時の苦しさでしたが、常に人間教育をしてくださった先生方のお顔が浮かびます (『宮っ子』昭和61年4月号 から抜粋、要約)



中庭のメタセコイヤ

校舎移転の頃

当時の大社中学校の南と東側には木造平屋建ての市営住宅が立ち並び、現在の神原小学校の辺りは小高い砂山でした。大社中学校の白亜の3階建て校舎1棟が高台に高くそびえていました。

授業の中には「園芸」の時間があり、運動場周辺に植えてあるポプラやメタセコイヤの苗木に水や肥料をやったりしました。中でも、肥料にするためにみんなで六軒町の養鶏場に鶏糞をもらいに行き、悪臭をこらえながらリヤカーを押し帰ってきたことなどは、懐かしい思い出です。

(『宮っ子』昭和61年4月号 から要約)



下段グラウンドから校舎を見上げる

学舎・恩師・友人



19回生卒業記念の「希望の像」

今から70数年前に、ここ神原台にわが母校が新しい姿を見せました。白亜の校舎とスタンドを備えた大きな運動場。阪神間でモデルスクールといわれました。

9回生の私は、この恵まれた環境の中でこのびのびと3年間を過ごしました。私を見守り的確に評価指導してくれた担任のY先生。得意科目を育ててくれたM先生。シニアになってもお世話になったF先生。良き恩師と多くの友人に出会い、私の人生の土台はこの中学時代にできたと思えます。

9回生は、8学級480人や男子バレーボール部を復活させたこと、駅伝でタスキをつないだこと。今も交流が続く仲間たち。いろいろと思いつく深い中学時代でした。

久保田 泰正(大社町)



中庭にある岩石園

また、多くの中学生の成長を見守ってくれた校舎に感謝して、名残を惜しみたいと思います。

当時は、中学校の数が少なかった(校区が広がった)ことや校区内の住宅の増加、戦後のベビーブームなどもあって、大社中学校は「県下一のマンモス校」となり、全校生の数が2千人を超えた時期もあったそうです。

その後、苦楽園中学校や上ヶ原中学校が誕生し、現在の規模に落ち着きました。

大社中学校は長い歴史があり、多くの卒業生を送り出してきた「われらが学校」です。今後とも、地域の学校として発展していくことを願っています。

今年の節分は2月3日でした。節分の行事として、恵方（えほう）を向いて巻き寿司を食べた家庭もあったことでしょうか。

節分とは季節の変わり目のことで、2月の節分の翌日（立春）から、旧暦では新年が始まります。旧暦（太陰暦）とは月の満ち欠けを基準にした暦（こよみ）で、日本では明治の初期までこの暦を使っていました。

節分の日に、翌日から始まる新しい年の歳徳神（としとくじん）その年の福徳を司どる神様（そのら）の方向（恵方）に向かって、1



# 科学のトリビア(21)

## 恵方って何？ 今年の方角は？

山田和男（奥畑）

年の幸せを祈るのが、この行事の意味です。

ここで十干（じゅうかん）を紹介します。

十干とは	甲（こう）きのえ	乙（おつ）きのと
	丙（へい）ひのえ	丁（てい）ひのと
	戊（ご）つちのえ	己（き）つちのと
	庚（こう）かのえ	辛（しん）かのと
	壬（じん）みずのえ	癸（き）みずのと

十干は、古代中国発祥の考えで、この十干が年、月、日や方角に、それぞれ順に割り当てられます。

歳徳神のおられる恵方の方角は、甲・己の年は「東北東」、乙・庚の年は「西南西」、丙・辛・戊・癸の年は「南南東」、丁・壬の年は「北北西」です。

今年（今年）は丙（ひのえ）の年なので、節分の日に南南東の方角の歳徳神に向かって、新年の幸せを祈ったのです。



## 今和8年4月からごみ・資源の新分別区分に変わります

【新分別区分・収集形態・収集回数】

	新分別収集区分	収集形態	対象品目	収集回数
ごみ	も や す ご み	もやすごみ用 専用指定袋	生ごみ・皮革・ゴム類・再資源化できない紙・布、再資源化できないプラスチック など	週2回
	その他不燃ごみ	共通指定袋★	小型複合製品・傘・小型家電、陶磁器・小型金属製品・ガラス製品・スプレー缶・電池・蛍光灯 など、指定袋に入るもので、かつ5kg未満のもの	週1回
	粗 大 ご み	現物のまま	家電品（家電 4品目を除く）・家具類・寝具類・指定袋に入らないもの（棒状のものは1m以上）、または 5kg以上のもの	随 時
資源	缶・ペットボトル	共通指定袋★	飲料用のスチール缶と飲料用のアルミ缶 飲料、酒類、調味料（食用油脂を含まない）のペットボトル	週1回
	び ん	コンテナ	ガラスびん （飲料用、食品用のガラス製容器）	月2回
	資源（紙資源等）	紐十字縛り 共通指定袋（古着）★	新聞・紙パック・ダンボール・古着・雑誌・チラシ・雑紙・紙箱・紙袋等	月2回
	プラスチック資源	共通指定袋★	容器包装プラスチック プラスチックの製品（プラスチック素材かつ長さ50cm未満）	週1回

★その他プラ指定袋も使用できます

※問い合わせ 市・美化企画課 ☎0798-35-8653

季節の美味しい和菓子をお楽しみ下さい  
慶弔の引出物承ります

和菓子司  
**箱菓子舗** 甲陽園

阪急甲陽園駅前通り 電話 (0798) 74-6825  
(水曜日定休日) 甲陽園西山町1-60

広告

HPでは公開していません



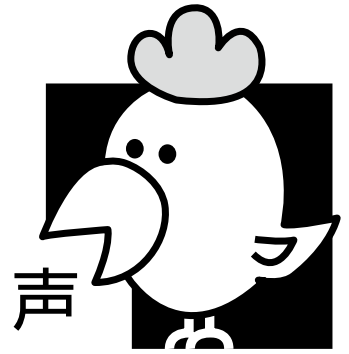
靴に紙粘土を貼り付けた作品



体育館で全生徒の作品を展示

神原小学校の図工展が、昨年11月19～22日にありました。

「ツ・ナ・ガル」図工展



ほかほか炊き上がりました



地域の人たちとおむすびの準備

神原米「おいしかったよ」  
神原小学校5年生が、昨年育てた神原米を田んぼの手伝いをした人や地域団体の人たちと一緒に、「おむすび」にして試食しました。  
収穫量は約11kgもあり、「炊きたての神原米は、とてもおいしかった!」と好評でした。



**おもちをしつかり食べたよ!**  
神原地区青少年愛護協議会主催の6年生を対象としたもちつき大会が、昨年12月13日に神原小学校校庭でありました。青愛協やPTAを中心に、卒業生や地域の人たちも手伝い、のりしょうゆもち、きなこもち、あんこもちが出来上がりました。  
子どもたちは「もちつき体験」ができ、楽しい1日でした。

第22回スナッグゴルフ対抗戦JGTOKOカップ全国大会in三木市」が、昨年11月29日に三木ゴルフ倶楽部で開催されました。この大会では、静岡県から神繩県までの24の小学生チームが参加。神原チームは昨年より順位を上げて11位と大健闘で、練習の成果を発揮しました。  
メンバーの感想です。  
伊藤舜さん  
実力は発揮できなかったけれど、楽しむことができました。  
笹子和馬さん  
自己ベストは出せなかった



手伝いの人たちがもちを準備



楽しくプレーしました

けれど、楽しかったです。  
葛和歩果さん  
市政ニュースを見て初めて参加しましたが、みんなと一緒に楽しくできました。  
村上壮眞さん  
ホールインワンを出せて、うれしかったです。  
田井勇貴さん  
楽しく出場できました。




**ペタンクの集い**

日時 4月29日(水・祝)  
8時30分集合・9時開始

場所 神原小学校グラウンド

※当日自由参加で申し込みは不要です  
※雨天の場合は中止します

主催 神原市民館運営委員会




パトロール中の注意事項を説明

**歳末パトロールで安全を呼びかけ**  
獅子ケ口町自治会恒例の歳末パトロールが、昨年12月19日に行われました。  
獅子ケ口子ども会と自治会のメンバーは、「今年も安心・安全な町に」と願いながら、町内をパトロールしました。